

平成 29 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 村上 史朗

最終学歴	東京大学大学院人文社会系研究科博士課程 単位取得満期退学	
取得学位	博士（社会心理学）東京大学大学院人文社会系研究科 2008年4月	
所属学会	日本社会心理学会、日本心理学会、日本グループ・ダイナミックス学会、Society for Personality and Social Psychology、法と心理学会	
専門分野	社会心理学	
研究課題	社会的規範の機能的側面に関する研究	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・心理統計Ⅱ（後期） ・社会心理学基礎実習（一）（二）（前期・後期） ・文化心理学（前期） ・社会心理学概論（後期） ・社会心理学実験実習（前期） ・社会心理学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ（前期・後期）
	大学院修士課程担当科目 （博士前期課程含）	<ul style="list-style-type: none"> ・社会心理学特論Ⅰ（二）（前期） ・応用社会心理学特論Ⅰ（前期） ・応用社会心理学特論Ⅱ（後期） ・臨床心理学研究法特論（前期）
	大学院博士後期課程担当科目	
	通信教育部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・心理学基礎（集中）
【研究上の特記事項】	文部科学省科学研究費 基盤研究Cの研究代表者を務めた。	
【教育上の特記事項】	FD委員会委員として、教育改善に取り組んだ。	
【社会的活動】	日本グループ・ダイナミックス学会事務局補佐（平成29年4月～現在）	
【学内活動】 （学内職歴を含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・教学マネジメント委員会委員、カリキュラム改革ワーキンググループ委員、FD委員会委員、社会学部研究倫理審査委員会委員、全学教務委員会委員 ・フットサルサークル・ダンスサークル顧問 	

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
①責任と法意識の人間科学	共著	2018年1月	勁草書房	第8章「ルール遵守の促進要因と抑制要因」執筆
②補訂新版 社会心理学研究入門	共著	2017年11月	東京大学出版会	第4章「測定の基礎」執筆
③				
(学術論文)				
①				
②				
③				
(学会発表)				
①記述的規範における認知バイアス：行為の観察可能性の効果の検討	単著	2017年10月	日本グループ・ダイナミックス学会第64回大会	東京大学、ポスター発表
②記述的規範認知のバイアスと関連する要因の検討	単著	2017年10月	日本社会心理学会第58回大会	広島大学、ポスター発表
③				
(その他)				
①				
②				
③				